

平成 29 年度関東森林管理局保護林管理委員会（第 1 回）
議事概要

平成 29 年 7 月 5 日（水）13：00～15：20
静岡県伊豆市修善寺 修善寺総合会館大会議室

保護林制度の見直しに伴い、平成 28 年度より関東森林管理局が所管する保護林の再編について保護林管理委員会で議論を行ってきたところ、廃止や統合を含め新区分の保護林再編案がおおむね取りまとめられました。

今回の保護林管理委員会では、平成 28 年度の保護林管理委員会において 7 箇所面積が確定していない保護林の議論を行い、新区分での保護林再編案が全て取りまとめられました。

（委員からの主な意見）

○八丁池ブナ群落森林遺伝資源保存林と皮子平ブナ・ヒメシャラ植物群落保護林について

- ・保護林の新名称が「八丁池周辺」（八丁池周辺生物群集保護林）ではその周辺という印象が強い。新たな区域は八丁池から東の皮子平の方にかなり広がっているため、特徴的な地名が 2 つ入っている「八丁池・皮子平」（八丁池・皮子平生物群集保護林）とする。
- ・八丁池、皮子平付近はシカの被害が非常に多いように思われる。